

町報 てんのう

発行・秋田県天王町役場 TEL (天王) 1. 42. 135
編集・企画室 印刷・一日市印刷 TEL (018875) 2038

町のうごき

本籍数	4,745
本籍人口	15,084
世帯数	3,844 (3,842)
住民登録人	14,188 (14,168)
内 { 男女	6,862 / 7,326

11月1日現在
()内は10月1日現在

臨時町議会

町営で宅地を分譲

47年度の決算も認定

- ◇臨時町議会が十月三十日に開かれ、町職員の...
- ◇ベースアップ、議会議員、三役などの報酬が...
- ◇アップ。これに伴う一般会計、国保、水道の...
- ◇補正予算案など、十四案件を原案どおり可決...
- ◇町営宅地分譲条例案件を継続審議とした。...
- ◇また、四十七年度の一般会計、特別会計の決...
- ◇算も認定し、十二月七日に閉会した。...



▲議案を審議する議員と説明にあたる事務当局

可決された主なものは次のとおり。

議員、三役、 教育長の報酬 がアップ

町議会議員、町長、助役、収入役、教育長の報酬月額が改正になった。

それによると、議長は三万四千円から四万三千円に、副議長は三万二千円から四万円に、議員は三万円から三万八千円に引き上げられた。

また、町長が十七万円から二十万円に、助役が十二万八千円から十五万円に、収入役が十二万円から十四万円にアップ、教育長も十一万五千円から十三万二千円にアップした。

町職員の給与 も引き上げ

人事院勧告による国家公務員の給与改正に準じ、町職員の給与が改正され、職務の等級と号給に合わせて引き上げられた。これによると、初任給は三万六千三百円から四万三千五百円になる。

また、扶養手当、住居手当などもそれぞれアップされた。これに伴い、単純労働の職員給与も引き上げられた。

一般会計に

二千七百万円

四十八年度一般会計に、今回二千七百万一千円が追加され、総額は九億七千八百九十九万三千円となった。

これは、町職員のベースアップ、諸手当の増額分、議員、三役の報酬アップなどが主なものである。

国保と水

道も追加

国保、簡易水道の両特別会計にも追加され、国保が百四十二万二千円の追加で、総額が一億九千九百九十九万六千円。水道が二十六万二千円の追加で、一千五百三万六千円の総額となった。

これも、職員給、手当がほとんど。

分譲宅地の

用地を取得

町営で宅地の分譲を行うため羽立北野の羽立、中羽立部落の共有財産十一万八千四百二十㎡の用地を購入することになった。予定価格は九千六十五万三千六百一円。

また、この宅地造成事業をスムーズに進め、経理の適正を図るため、特別会計を設けることになった。

予算総額は一億九千九百七十七万円で、一人分の職員給与と、水道設計、道路設計の委託料、整地工事、道路工事、水道工事などの費用が主なもの。

<奨学金貸与生を募集>

＝町育英会＝

町育英会では、四十九年度の奨学金貸与生を今月二十日から募集します。

この制度は、経済的環境にめぐまれないため、進学を断念している方々に愛の手を差し伸べようというものです。

希望者は三月二十五日まで、町教育委員会に申し込んでください。なお、一月二十日までは詳細については相談に応じています。

募集要項は次のとおり。

◎募集人員 高校およびこれに準ずる学校の新入学者並びに在学者十名以内。大学

◎奨学金の貸与額 ①奨学金貸与生推せん調査書 ②親権者家計調査書 ③保証人家計調査書

◎書類の提出期間 昭和四十八年十二月二十日から四十九年三月二十五日まで。

※提出書類の様式は町育英会事務局(教育委員会内)にあります。

◎貸与金の返済(元金のみ) 高校生は卒業後一年据え置き以後五年の均等月賦払い。専門学校生は卒業後一年据え置き以後三年から七年の範囲で均等月賦払い。大学生は卒業後一年据え置き以後八年の均等月賦払い。

◎提出書類

二月中に 電話が自動化



設備料	新設		共同電話から単独電話への変更	地集電話から一般電話への変更	
	単独電話	共同電話		単独電話	共同電話
設備料	50,000円	30,000円	20,000円	40,000円	20,000円
加入料	300円	300円	—円	—円	—円
債券	120,000円	50,000円	70,000円	60,000円	—円
合計	170,300円	80,300円	90,000円	100,000円	20,000円
債券を直ちに売却したときの 実質負担額	約67,000円	約40,000円	31,000円	50,000円	20,000円

いよいよ自動電話が二月下旬に開通することになった。
いま、天王局には申し込んでもつかない電話が約千五百ありますが、自動電話に変更されると同時に、これらの電話が一斉に開通します。
その準備が、ただいま急速に進められており、十一月から皆さんの家庭を訪問し、新電話機の取り付けを始めています。いまままでの磁石

(ハンドル)式電話がついている方は、新旧二台が設置されますが、二月下旬に自動電話が開通後、古い電話機は取り除かれます。

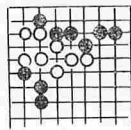
架設費用は

今月中に

電話を新設するとき、共同電話に変更、地集電話から一般電話に変更するときは、(表)のような架設費用がかかります。費用の払い込み時期は、十二月中旬の予定です。

A級は下田五段

初の囲碁大会を開く



町囲碁同好会では、会の発足を記念し、十一月十八日、初めての「囲碁大会」を町公民館で行った。

大会は、A級(有段者)とB級にわけられ、A級十六人、B級六人で熱戦が繰り広げられた。その結果、A級は下田五段B級は浪岡三級が初の栄冠に輝き、町長杯を獲得した。

同会では、毎月第二土曜日の午後、町公民館で例会を開いている。今後、さらに囲碁人口の拡大を図るため、これを機に年二回の大会と、初心者を機に講座を計画しており、会員の募集を行っている。

入会希望の方は、町公民館へ申し込んでください。
当日の成績は次のとおり

- 「A級」
①下田恭司五段(天王) ③佐藤富男二段(二田)
- 「B級」
①浪岡通三級(天王中) ②須田孫治三級(二田新町) ③勝長淳一二級(天王)

12月は 町税納期の 最後の月です

うっかりして、納め忘れた税金はありますか? 今いちど領収書と納税通知書をしらべてみましょう。

躍進天王町の基盤をささえるもの、それはみなさんひとりひとりの町税徴収金です。滞納をなくしてきれいな住みよい町づくりを協力しましょう。

サラリーマン

税金は年末調整で

サラリーマンの所得税は、給与から税金が天引きされる源泉徴収制度になっており、十二月にこし一年間の税額を精算するための年末調整が行われます。

この年末調整が正しく行われるために、扶養控除申告書や生命保険料などの各種申告書を給与の支払者に提出する時は、正しく申告してください。

節電にご協力を

東北電力

皆さんには、すでにご承知のとおり、最近の石油情勢は価格の急騰に加え、産油国の原油供給量の大幅な削減にまで発展しています。

- 電灯は手まめに点滅して、ムダのないようにしましょう。
- 電気コタツのスイッチは、手まめに切りましょう。
- テレビは、つけっ放しにしないで、視聴しないときはスイッチを切りましょう。
- 冷蔵庫のドアの開閉は、できるだけ少なくしましょう。
- 掃除機のフィルターは、目づまりにならないよう、常に掃除をしておきましょう。

そこで、この難局を切りぬけるため、皆さんは使用電力の節減にご協力をお願いします。
●不在の部屋や昼間の窓ぎわ

三カ所で人権相談所を開設

町公民館、追分館、北野児童館

十二月七日、十三日、十七日の三日間、本町で無料人権相談所が開かれます。

これは、秋田人権擁護委員協議会と秋田地方事務局が開設するもので、土地、家屋の権利問題、親子、夫婦、扶養、相続、登記、戸籍、供託、交通事故などの問題で、お困りの方は気軽に相談してください。

- ▼十二月七日 町公民館
 - ▼十二月十三日 追分館
 - ▼十二月十七日 北野児童館
- 時間は、いずれも午前十時から午後三時までです。

47年度の町の台所は、一般会計の当初予算額が3億9,146万2千円であったがその後補正され、最終予算額は7億1,774万円となった。

これに対して、決算額は、湖岸地区福祉センター建設用地の造成工事費1,319万4千円が、46年度からの繰越明許費となっており、これを含み歳入が7億2,766万5千円、歳出が7億9,167万7千円で、1,849万8千円が黒字となり、次年度へ繰り越されることになった。

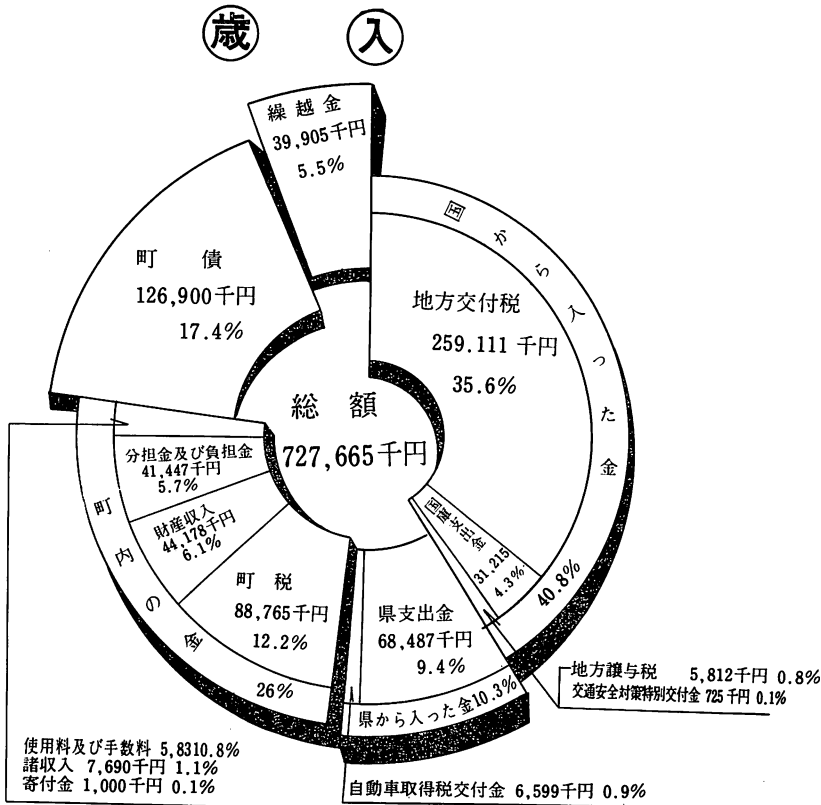
また、予算の執行率は98.8%で、不用額の857万2千円は、主とし経費の節約によるものである。

一般会計

目で見る

町の台所

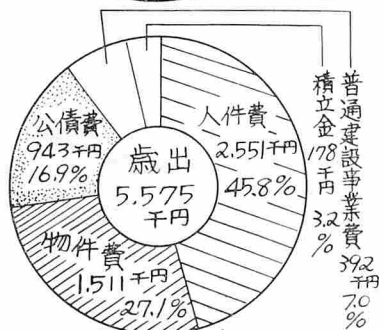
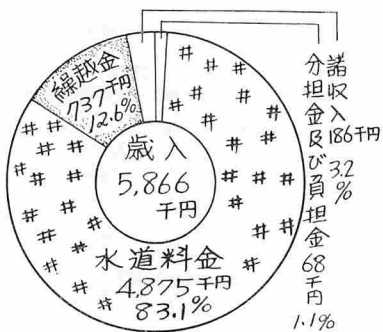
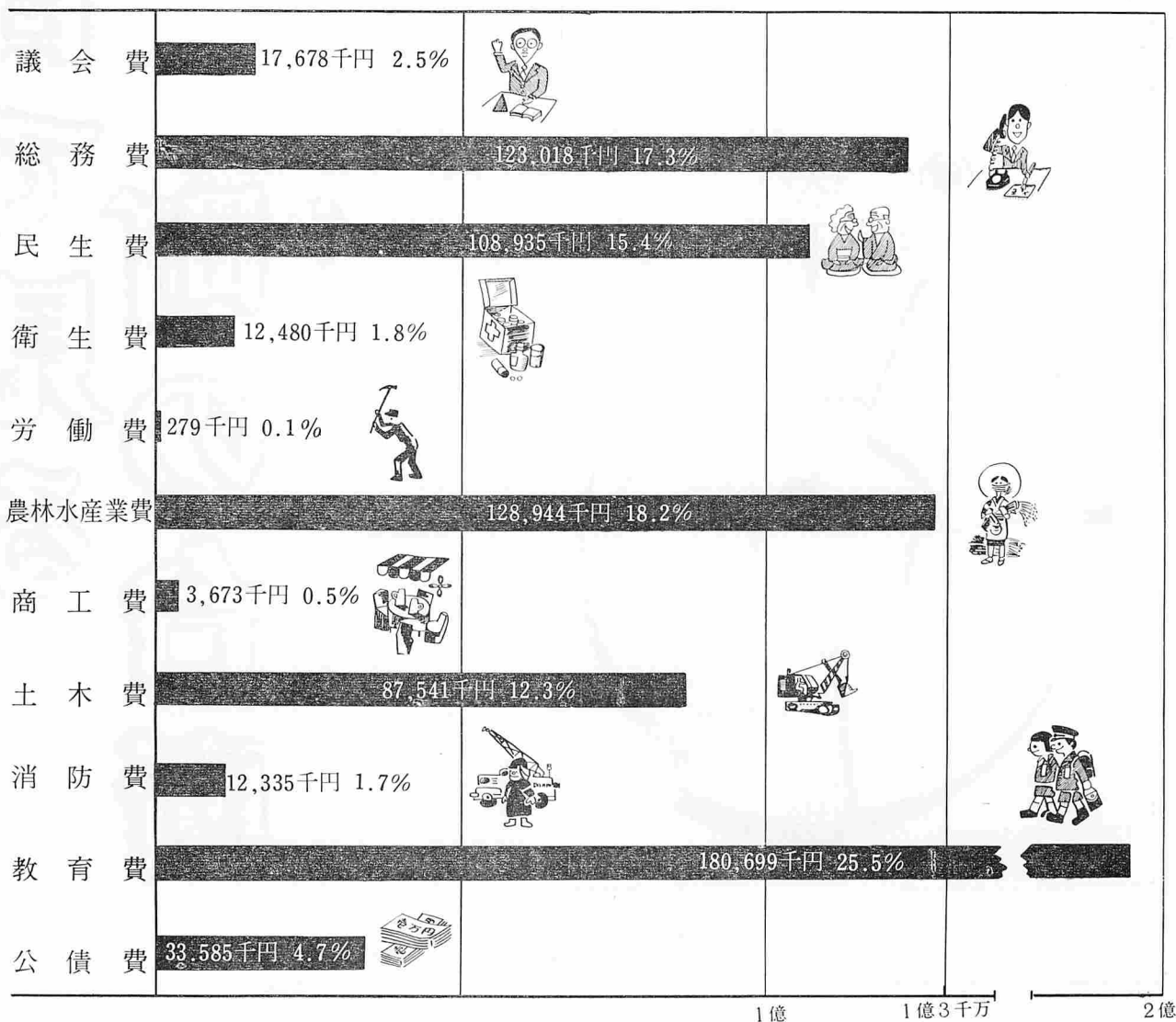
47年度決算から



主な建設事業

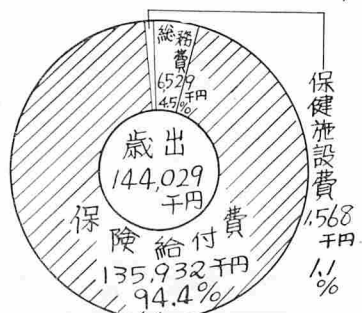
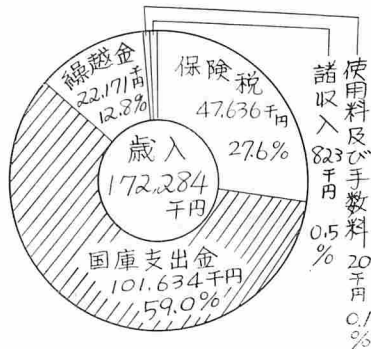
事業名	事業費 (千円)	事業内容・効果等	事業名	事業費 (千円)	事業内容・効果等
職員会館建設事業	14,300	鉄骨二階建暖房付 職員厚生 295.65㎡	農道整備舗装事業 蒲沼地区	10,950	蒲沼県道～二田県道 延長=727m 幅員=5.0m
工場誘致用地造成事業	13,250	埋立 48,692㎡ 水路延長=742m 蒲沼江川上谷地	二田追分線町道舗装事業	4,312	長沼2号線～県道 延長=356m 幅員=6.0m
塩口児童館建設事業	3,220	木造平家建 127㎡	二田新町北団地町道舗装事業	6,549	早野氏宅～県道 三浦氏宅～草煙収納所 延長=681m 幅員=5.0m
追分乳児保育所建設事業	37,300	保育室3 遊技室1 食事室1 調理室1 事務室1 鉄筋コンクリート平家建 505.56㎡	追分長沼3号線町道舗装事業	3,220	追分公民館前 延長=287m 幅員=6.0m
農道整備舗装事業 児玉地区	9,158	江川～洪谷下丁 延長=1,904m 幅員=5.0m	江川地区町道舗装事業	2,293	江川漁港連絡道路3カ所 延長=255m 幅員=3.0m
農道整備舗装事業 北野地区	17,016	三軒屋～上出戸 延長=2,240m 幅員=6.5m	天王駅前舗装事業	3,300	藤ノ家前より鎌田氏踏切及び広場 延長=267m
農道整備舗装事業 天王地区	7,419	越後谷前～天王排水路 延長=822m 幅員=6.5m	消防施設整備事業	2,415	防火水そう 5基 (40㎡)
農道整備舗装事業 上出戸地区	8,620	上出戸県道～大清水 延長=1,280m 幅員=5.0m	天王小学校 改築 第3期工事	43,900	鉄骨暖房付 948㎡
農道整備舗装事業 鶴沼台地区	9,000	二田上～農場入口 延長=822m 幅員=6.5m	追分小体育館建設事業	38,100	鉄骨暖房付 86,285㎡
農道整備舗装事業 北野第2地区	4,000	植村農園～三軒屋 延長=472m 幅員=6.5m	追分小体育館用地整備事業	3,186	4,710㎡
			出戸小プール建設事業	10,300	25mコース 6コース 水面積 400㎡

目的別歳出 総額 709,167千円



簡易水道事業特別会計の四十七年度収支決算は、歳入が五百八十六万六千円、歳出が五百五十七万五千円、二十九万一千円の黒字となった。

また、予算額に対する歳出の執行率は九十七・五％で、主なものは、職員給与費、営業費用、公債費などである。



四十七年度の国民健康保険事業特別会計は、歳入が一億七千二百二十八万四千円、歳出が一億四千四百二十九万九千円、差し引き二千八百二十五万五千円の黒字となった。

単年度黒字は、前年度の繰り越し金二千二百一十七万一千円を引いた六百八万四千円である。

町制施行記念駅伝

二田が逆転の四連勝

参加九チームで激戦

二十二回目を迎えた恒例の町制施行記念駅伝大会が、十一月三日、九チームが参加して、町内をほぼ一周する十一区間、二五・〇二kmで競われ、二田チームが逆転の四年連続優勝に輝いた。

今大会は、交通量の激増に伴い、スタート地点をいままでの追分三差路から追分小学校前に移し、一区が六百m短縮された。午前十時、追分小学校前を九

選手が元気にスタート。一区では追分チームの小野選手が、二位の出戸新町チームの高橋選手を十三秒リードして二区へトップから四十五秒遅れて、七位で通過、二区でも、依然追分のトップは変わらず、二位出戸新町、二田が一挙に三位に浮上したが、三区では、また七位へ転落、トップから一分遅れた。四区では、天王の石黒選手が猛烈にスパート。三人をゴボウ



▲優勝した二田チームのアンカー保坂選手

抜き、四位からトップに踊り出た。以下、二十秒間隔で、出戸新町、二田と続いた。

五区では、一、二位は変わらず、三位には大崎がつけ、二田が五位に甘んじ、六区では、出戸新町が天王を抜き去り、四位につけた二田とは、約二分の差があり、優勝のキザンが見えた。

だが、いつもながら後半に好選手を揃えた二田が、七区からジリジリと、出戸新町、天王を追い上げ、勝負は混とんとしてきた。そして、九区で天王をとらえ、先を行く出戸新町から十七秒差、二位で十区へ。逃げ切りを図る出戸新町工藤選手、追い上げムードの二田三浦選手の強烈なデッドヒートが繰り広げられ、最終の十一区へタッチした時は、四秒差で出戸新町が首位。優勝争いは、最終ランナーの出戸新町佐々木、二田保坂両選手の足に託された。

十一区は、大崎神社前から役場前までの二・二km、両選手が歯を食いしばって懸命にゴールをめざす。

二田の保坂選手が、出戸新町の佐々木選手を抜き去ったのは、ゴールから約五百mの地点。そのまま保坂選手が決勝テープを切り、一時間二十二分十四秒で劇的な逆転優勝を飾った。

今大会は、優勝の二田チームはもちろん、最後まで優勝戦線に残った出戸新町チーム、入選のできない小部落の三軒屋チーム、初出場の細谷チームなどの健闘も見逃がせない。

また、交通量が年々増加していること、伴奏車以外の車が多いこと――などが、今後の大会運営に当たっての検討事項としてあげられる。

成績は次のとおり

『チーム成績』

①二田 一時間二十二分十四秒
②出戸新町 一時間二十二分

- 二十六分 ③天王 一時間二十三分五十二秒 ④塩口 ⑤追分 ⑥細谷 ⑦三軒屋 ⑧大崎 ⑨上出戸 オープン参加 ⑩江川 『ラップ賞』
- 一区 小野隆(追分) 二区 下間日出光(大崎) 三区 日黒喜代二(同) 四区 石黒和美(天王) 五区 中泉秀雄(出戸新町) 六区 安田新一(同) 七区 鈴木順一(二田) 八区 渡部竜雄(同) 九区 筒井正悦(出戸新町) 十区 古山一浩(上出戸) 十一区 保坂忠雄(二田)

池村君に 文部大臣賞

本町の出戸小学校(阿部金保校長)の三年、池村博次君は日本児童教育振興財団が主催した全国児童生徒作品コンクール(同)の図画の部で、日本児童教育振興財団賞に入選、さらに文部大臣賞にも選ばれ、十二月六日、東京で表彰を受けることになった。

池村君の描いた作品は「ブロック工場」というタイトルで、秋田県審査では特選になり、全国コンクールに出品されたもの。

池村君の他、県段階での入選にも五名が選ばれた。

県での入選者は次のとおり
加賀谷晴子(三年) 福岡孝博(同) 武藤由紀子(四年)

表彰のオンパレード

このほど、天王小学校(中村正樹校長)では、図画コンクールとポスター展で数々の表彰を受けた。

小学館主催の全国図画コンクールでは特選が三名、入選十九名、電話番号の全国児童画コンクールの海の日記念日図画コンクールでは、全県でただ一人という金賞を、また、男鹿地区の防火ポスター展でも四名の特選を出すなど、輝かしい成績をおさめた。

小学館の図画コンクールには天王幼稚園の、すずきあつし君も入選になった。

『小学館、全国図画コンクール』

- ▲特選 しばやともこ(二年)
- ▲三浦義彦(四年) 加藤貢(五年)
- ▲入選 さくらばきんゆう(一年) こんどうひさし(同) さとうみさこ(同)
- ▲安田けんえつ(二年) 伊藤るみ子(同) 鈴木りょう(同)
- ▲千浦さだのり(同) 渡部夕季(三年) 武田司(同) 秋野耕也(同) 豊沢広美(四年) 鈴木恵利子(同) 藤原淳子

出かせぎは

互助会に加入してから

互助会は、出かせぎ者が出かせぎ先で死亡したり、負傷または病氣にかかり治療したときに見舞金を出す他「郷土通信」も送ります。

出発前に、ぜひ加入の申し込みをしてください。申し込みは、役場民生係で受け付けています。

小学館の図画コンクールで 三名が特選

このほど、天王小学校(中村正樹校長)では、図画コンクールとポスター展で数々の表彰を受けた。

小学館主催の全国図画コンクールでは特選が三名、入選十九名、電話番号の全国児童画コンクールの海の日記念日図画コンクールでは、全県でただ一人という金賞を、また、男鹿地区の防火ポスター展でも四名の特選を出すなど、輝かしい成績をおさめた。

小学館の図画コンクールには天王幼稚園の、すずきあつし君も入選になった。

『小学館、全国図画コンクール』

- ▲特選 しばやともこ(二年)
- ▲三浦義彦(四年) 加藤貢(五年)
- ▲入選 さくらばきんゆう(一年) こんどうひさし(同) さとうみさこ(同)
- ▲安田けんえつ(二年) 伊藤るみ子(同) 鈴木りょう(同)
- ▲千浦さだのり(同) 渡部夕季(三年) 武田司(同) 秋野耕也(同) 豊沢広美(四年) 鈴木恵利子(同) 藤原淳子

『海の日記念日図画コンクール』

- ▲金賞 三浦美記男(五年)
- ▲銀賞 武田ひとみ(六年)
- ▲石川真澄(同) 鈴木靖(同) 船川祐子(同) 伊藤博(同) 鈴木秀輝(同) 銅賞 桜庭人司(四年) 安田一彦(五年)
- ▲『男鹿地区防火ポスター展』(対象五年生)
- ▲特選 川崎徹 桜庭くに子 伊藤忠彦 渡部秀是

▲東湖 小 二

給食で文部大臣賞

東湖小学校(渡辺忠雄校長)は、学校給食の運営と、その指導の実践が認められ、給食優良学校の会として、十一月十四日長崎市の公会堂で行われた「全国学校給食大会」の席上で、文部大臣賞を受けた。

この給食優良学校とは、児童の健康上の立場からはもちろん管理、運営方法、地域社会に及ぼす影響なども加味して評価されるもので、学校給食で健康な明るい児童を育てようとするため、根気よく指導などを行っているのが実を結んだといっている。

